



第一礼拝次第

メッセージ: 渡真利彦文牧師

プレイスメント: 郭永東牧師

前奏
頌栄
主の祈り
プレイズ
聖書朗読
祈禱
賛美
メッセージ
祈禱
賛美
聖餐式

540

「たたえよ栄光の神」

「その日全世界が」

テサロニケ第一 2:1~16

(新約聖書 p374)

191

「神の福音を宣べ伝える」

新生557

献金

報告
頌栄

新生672b

祝禱

会衆
会衆
会衆
司会
司会
会衆
牧師
牧師
会衆

司会
会衆

牧師

♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～

第二礼拝次第

メッセージ: 郭永東牧師

司会: 渡真利彦文牧師

聖書: マタイ 18:1~10 (新約聖書 p34)

メッセージ: 「いちばん偉い者は?」

プレイスメント: 「主イエス様はぶどうの木」

「主は陶器師」

賛美: 新生586 新生437

♪～♪～♪～♪～♪～♪～♪～

ファミリー礼拝

メッセージ: 渡真利彦文牧師

聖書: ルカ 18:1~8

メッセージ: 「気を落とさずに」

<巻頭言>

「ひな祭考」

牧師 渡真利彦文

今日のひな祭りの源をたずねると、実は宗教的な「人形」による「^{みそぎ}禊」「^{はら}祓い」の行事に遡ると考えられます。

ひなは毎年新しく作られては流されたり、捨てられたりしていたのですが、人形作りの技術が進歩して、立派な人形ができるようになると、流してしまわずに保存するようになり、「^{みそぎ}禊」の色彩は薄れて、飾る傾向が強くなっていきました。

今日のように美しいひな飾りは江戸時代の頃からのものであること、また、もとは大人の宗教行事であったものが、いつしか子どもの行事・遊びへ変わりました。

また、ひな祭りを「桃の節句」というのは、旧暦の3月3日が今日の4月初めにあたり、桃の花が満開になる頃だと聞いています。

さて、ひな祭りの経緯を見てきましたが、もとは穢れや災いの「^{みそぎ}禊」「^{はら}祓い」の人形であったということが、旧約聖書レビ記16章の「アザゼルの山羊」を思い出させてくれます。「雄山羊は彼らのすべての罪責を背負って無人の地に行く。雄山羊は荒れ野に追いやられる」(レビ16:22)。祭司アロンは山羊の頭に両手をおいて、イスラエルのすべての罪咎を移すと、これを荒野に放ちました。そして、思い合わされるのは、救い主イエス・キリストの贖罪です。「見よ。世の罪を取り除く神の子羊」という声が聞こえてきませんか。

毎年やってくる3月3日。人形や山羊で、罪咎の「^{みそぎ}禊」「^{はら}祓い」をした先祖たちの宗教心を思い、救い主キリストの十字架の福音こそ真理であることを伝えていきたい。